

アスファルト混合物材料試験結果報告書

骨材試験結果一覧表

再生骨材試験結果一覧表

骨材ふるい分け試験報告書

粗骨材の比重および吸水率試験報告書

細骨材の比重および吸水率試験報告書

粗骨材のすり減り試験報告書

骨材の単位容積重量試験報告書

骨材中に含まれる粘土塊量の試験報告書

骨材の形状試験報告書

骨材の安定性試験報告書

骨材の軟石量試験

石粉の性状試験報告書

アスファルトの試験成績表

再生用添加剤の試験成績表

骨材試験結果一覧表

工事名 _____ 測定年月日 令和 6年 4月 4日

工事場所 _____

用途 アスファルト混合物用 試験者 大西 康夫

試験項目		砕石5号	砕石6号	砕石7号	砕砂	粗砂	細砂	石粉
粒度試験結果 pass (%)	26.5 (mm)	100.0						
	19.0	99.1	100.0					
	13.2	13.4	98.7	100.0		100.0		
	4.75	0.0	6.4	94.0	100.0	99.1		
	2.36		0.0	12.2	91.9	87.9	100.0	
	600 (μm)			0.0	37.6	32.5	99.0	100.0
	300				20.8	12.4	71.0	100.0
	150				12.3	3.4	4.2	98.0
	75				9.1	1.0	1.1	88.2
密度 (g/cm ³)	表乾	2.691	2.686	2.675	2.644	2.592	2.587	
	かさ	2.675	2.667	2.650	2.599	2.556	2.539	
	見掛	2.718	2.719	2.717	2.721	2.652	2.669	2.74
吸水率 (%)	0.61	0.72	0.93	1.74	1.43	1.92		
すり減り量 (%)		11.6						
単位容積質量 (g/cm ³)	1.563	1.564	1.502	1.750	1.664	1.542		
粘土塊質量 (%)	0.01	0.03						
細長扁平骨材含有量 (%)	1.0	1.0						
安定性試験損失量 (%)	0.6	0.9	1.4	1.6	5.4	1.3		
骨材軟石質量 (%)	0.4	0.6						
石粉の水分 (%)							0.02	
産地	岡山県久米郡久米南町				佐賀県唐津市	鳥取市伏野	新見市足立	

備考

再生骨材試験結果一覧表

工事名 _____ 報告年月日 _____ 令和 6年 4月 4日

製造所 鳥取アスコン株式会社

種 別 再生骨材(13~0mm) 試験者 大西 康夫

試験項目		試験結果	標準偏差	再生骨材規格
粒度試験結果 pass (%)	19.0(mm)	100.0	0.0	—
	13.2	100.0	0.0	
	4.75	66.5	1.3	
	2.36	44.1	1.2	
	600(μm)	29.6	0.6	
	300	20.1	0.7	
	150	11.5	0.3	
	75	8.8	0.2	
旧アスファルト含有量 (%)		4.95	0.04	3.8 以上
旧アスファルトの性状	圧裂係数 MPa/mm	1.26	0.02	1.70 以下
	※ ¹ 針入度 1/10mm	25	0.7	※ ³ (20 以上)
骨材の微粒分量 (%)		1.7	0.1	5 以下
最大密度 (g/cm ³)		2.501	0.002	—
※ ² 骨材密度 (g/cm ³)		2.698	—	—

備考

※¹ 圧裂係数による針入度：舗装再生便覧(令和6年版)，p.183，付図-3.2参照

※² 骨材密度は計算より求めた。

※³ ()旧アスファルトの針入度による評価の規格(参考値)。

様式-2	粗骨材の密度および吸水率試験報告書	JIS A 1110
------	-------------------	------------

工事名	測定年月日	令和 6年 4月 4日
工事場所		
用途	アスファルト混合物用	試験者
		大西康夫

試料番号	砕石5号		砕石6号		砕石7号	
	1	2	1	2	1	2
表乾試料+容器質量 (g)	—	—	—	—	—	—
容器質量 (g)	—	—	—	—	—	—
表乾試料質量 (g)	3605.2	3464.5	2756.0	2691.7	1869.4	1777.9
(籠+試料)水中質量 (g)	—	—	—	—	—	—
籠の水中質量 (g)	—	—	—	—	—	—
試料の水中質量 (g)	2265.0	2176.9	1729.8	1689.7	1171.4	1112.3
表乾密度 (g/cm ³)	2.690	2.691	2.686	2.686	2.678	2.671
平均値	2.691		2.686		2.675	
乾燥後の試料質量 (g)	3583.5	3444.0	2736.7	2672.1	1852.4	1761.3
かさ密度 (g/cm ³)	2.674	2.675	2.667	2.667	2.654	2.646
平均値	2.675		2.667		2.650	
見掛密度 (g/cm ³)	2.718	2.718	2.718	2.720	2.720	2.714
平均値	2.718		2.719		2.717	
吸水率 (%)	0.61	0.60	0.71	0.73	0.92	0.94
平均値	0.61		0.72		0.93	

備考

様式-3	細骨材の密度および吸水率試験報告書	JIS A 1109
------	-------------------	------------

工事名	測定年月日	令和 6年 4月 4日
工事場所		
用途	アスファルト混合物用	試験者
		大西 康夫

試料番号	砕砂		粗砂		細砂	
	1	2	1	2	1	2
フラスコ番号	-	-	-	-	-	-
(フラスコ+試料)質量(g)	680.0	687.9	677.8	681.2	677.1	686.4
フラスコ質量(g)	176.3	177.9	176.0	180.3	174.2	180.8
試料質量(g)	503.7	510.0	501.8	500.9	502.9	505.6
(フラスコ+試料+水)質量(g)	989.4	995.0	984.2	987.9	982.8	990.9
加えた水の質量(g)	309.4	307.1	306.4	306.7	305.7	304.5
表乾密度(g/cm ³)	2.643	2.644	2.592	2.591	2.588	2.586
平均値	2.644		2.592		2.587	
乾燥後の試料質量(g)	495.1	501.3	494.8	493.8	493.4	496.1
かさ密度(g/cm ³)	2.598	2.599	2.556	2.555	2.539	2.538
平均値	2.599		2.556		2.539	
吸水量(g)	8.6	8.7	7.0	7.1	9.5	9.5
見掛密度(g/cm ³)	2.720	2.721	2.652	2.652	2.670	2.667
平均値	2.721		2.652		2.669	
吸水率(%)	1.74	1.74	1.41	1.44	1.93	1.91
平均値	1.74		1.43		1.92	

備考

様式-4		粗骨材のすり減り試験報告書				JIS A 1121	
工事名		測定年月日				令和 6年 4月 4日	
工事場所							
用途		アスファルト混合物用		試験者		福田知勇	
1. 試験前の骨材粒度							
ふるい目(mm)	1.7	2.36	4.75	9.5	13.2	19	26.5
粒度pass(%)			0.0		100.0		
2. すり減り試験結果							
試料番号	試験前試料質量(g)	試験後1.7mmふるいに残った試料質量(g)	すり減り損失質量(g)	すり減り減量(%)	試験機回転数(回)		
1	5003	4412	591	11.8	500		
2	5003	4433	570	11.4	500		
平均				11.6			
備考							
すり減り損失質量=試験前の試料質量-試験後1.7mmふるいに残った試料質量							
すり減り減量(%)=すり減り損失質量÷試験前の試料質量×100							

様式-5		骨材の単位容積質量試験報告書				JIS A 1104	
工事名						測定年月日 令和 6年 4月 4日	
試験方法		標準					
用途		アスファルト混合物用				試験者 大西 康夫	
試料名	番号	容器+試料質量 (g)	容器質量 (g)	試料質量 (g)	容器容積 (cm ³)	単位容積質量 (g/cm ³)	
		①	②	③=①-②	④	③/④	
砕石 5号	1	21849	6215	15634	10000	1.563	
	2	21841	6215	15626	10000	1.563	
	平均					1.563	
砕石 6号	1	21820	6215	15605	10000	1.561	
	2	21870	6215	15655	10000	1.566	
	平均					1.564	
砕石 7号	1	4103	1092	3011	2000	1.506	
	2	4085	1092	2993	2000	1.497	
	平均					1.502	
砕 砂	1	4593	1092	3501	2000	1.751	
	2	4587	1092	3495	2000	1.748	
	平均					1.750	
粗 砂	1	4430	1092	3338	2000	1.669	
	2	4410	1092	3318	2000	1.659	
	平均					1.664	
細 砂	1	4180	1092	3088	2000	1.544	
	2	4172	1092	3080	2000	1.540	
	平均					1.542	
備 考							

様式-6	骨材中に含まれる粘土塊質量の試験報告書	JIS A 1137
------	---------------------	------------

工事名	測定年月日	令和 6年 4月 4日
工事場所		
用途	アスファルト混合物用	試験者
		大西 康夫

試料名	番号	試験前の乾燥質量 (g)	試験後の乾燥質量 (g)	粘土塊質量 (%)
		①	②	$(①-②)/① \times 100$
砕石 5号	1	3214.0	3213.6	0.01
	2	3045.2	3044.8	0.01
	平均			0.01
砕石 6号	1	1029.8	1029.5	0.03
	2	1019.0	1018.8	0.02
	平均			0.03
	1			
	2			
	平均			
	1			
	2			
	平均			
	1			
	2			
	平均			

備考

様式-7	骨材の形状試験報告書	舗装試験法便覧
------	------------	---------

工事名	測定年月日
工事場所	令和 6年 4月 4日
用途	試験者
アスファルト混合物用	大西 康夫

試料名	細長いあるいは扁平と判定された骨材の質量 (g)	細長いあるいは扁平と判定されなかった骨材の質量 (g)	細長いあるいは扁平な骨材の含有量 (%)
	M1	M2	$M1 / (M1 + M2) \times 100$
砕石 5号	10.6	1025.8	1.0
砕石 6号	10.8	1087.0	1.0

備考

様式-8-1		骨材の安定性試験報告書					JIS A 1122	
工事名			測定年月日		令和 6年 4月 4日			
工事場所			用途		アスファルト混合物用			
溶剤の種類 硫酸ナトリウム			繰返し回数		5回			
溶剤の比重			試験者		大西 康夫			
試料名	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	
	通る篩	留まる篩	各群の質量百分率 (%)	試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)	
						$(1-③/②) \times 100$	$① \times ④ / 100$	
碎石 5号	26.5	19.0	0.9	—	—	0.6	0.0	
	19.0	13.2	85.7	780.2	775.7	0.6	0.5	
	13.2	4.75	13.4	507.5	503.5	0.8	0.1	
	4.75	2.36						
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		0.6	
碎石 6号	19.0	13.2	1.3	—	—	0.9	0.0	
	13.2	4.75	92.3	529.8	525.1	0.9	0.8	
	4.75	2.36	6.4	209.0	206.7	1.1	0.1	
	2.36	0.6						
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		0.9	
碎石 7号	13.2	4.75	6.0	531.9	524.4	1.4	0.1	
	4.75	2.36	81.8	217.5	214.4	1.4	1.1	
	2.36	0.6	12.2	106.4	104.7	1.6	0.2	
	0.6	0.3						
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.4	
備考	19.0mmより大きい粒径の骨材数 <u> </u> 個 試験後異常が認められた骨材数 <u> </u> 個 破壊状況 全重量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。							

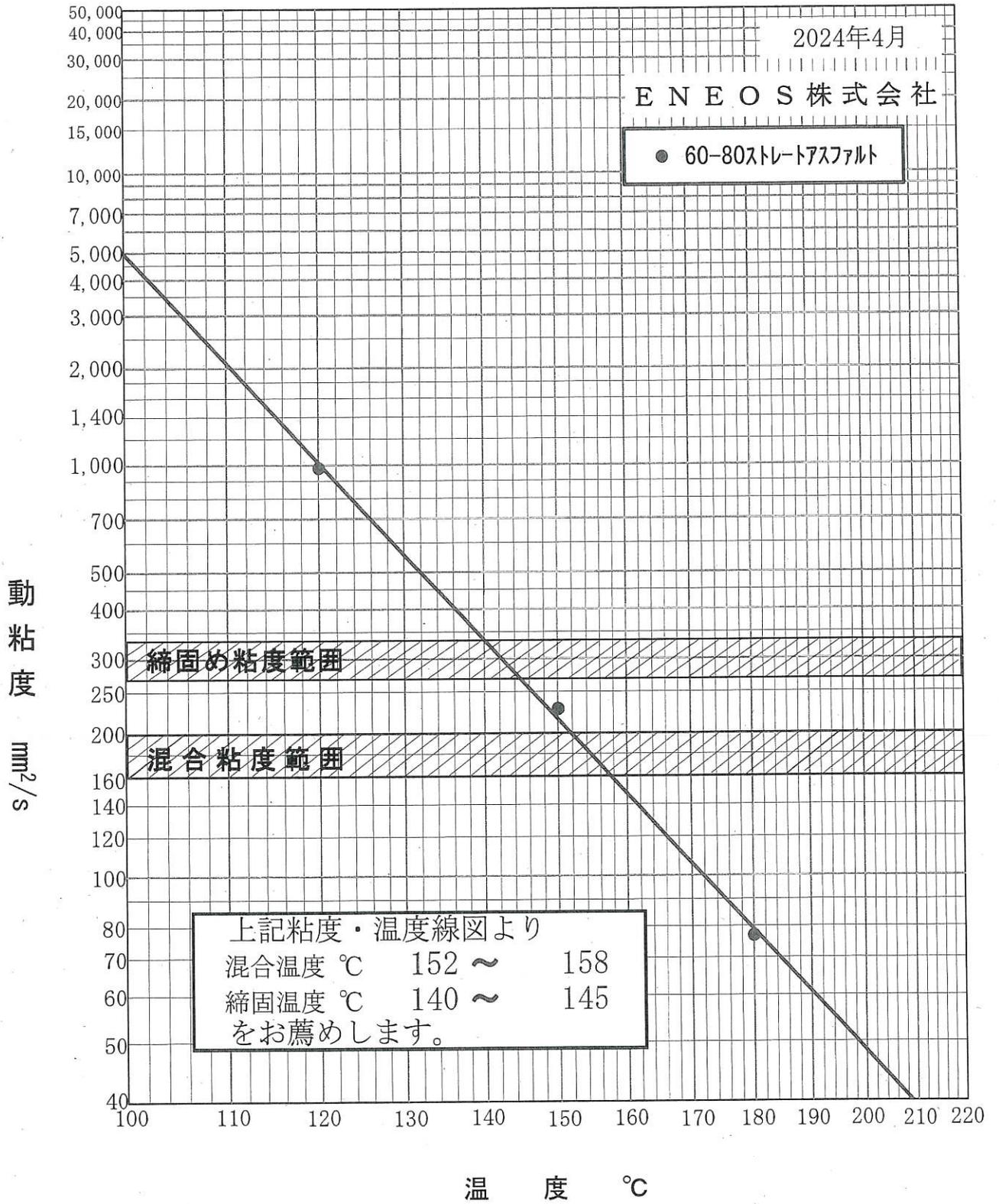
様式-8-2		骨材の安定性試験報告書					JIS A 1122	
工事名			測定年月日		令和 6年 4月 4日			
工事場所			用途		アスファルト混合物用			
溶剤の種類 硫酸ナトリウム			繰返し回数		5回			
溶剤の比重			試験者		大西 康夫			
試料名	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	
	通る篩	留まる篩	各群の質量百分率 (%)	試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)	
						$(1-③/②) \times 100$	$① \times ④ / 100$	
砕 砂	13.2	4.75						
	4.75	2.36	8.1	101.7	100.0	1.7	0.1	
	2.36	0.6	54.3	106.0	103.9	2.0	1.1	
	0.6	0.3	16.8	104.3	101.7	2.5	0.4	
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.6	
粗 砂	13.2	4.75	0.9	—	—	5.6	0.1	
	4.75	2.36	11.2	105.5	99.6	5.6	0.6	
	2.36	0.6	55.4	108.2	101.4	6.3	3.5	
	0.6	0.3	20.1	107.4	101.1	5.9	1.2	
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		5.4	
細 砂	13.2	4.75						
	4.75	2.36						
	2.36	0.6	1.0	—	—	4.8	0.0	
	0.6	0.3	28.0	108.6	103.4	4.8	1.3	
	合 計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.3	
備 考								
全重量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。								

工事名	測定年月日	令和 6年 4月 4日
工事場所		
用途	アスファルト混合物用	試験者 大西 康夫

試料名	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤
	通る篩	留まる篩	各群の質量百分率 (%)	各群の試料質量および個数 (g) (個)	各群の軟石粒の質量および個数 (g) (個)	各群の軟石質量および個数百分率 (%)	軟石質量百分率 (%)
						③/②×100	①×④/100
砕石5号	26.5	19.0	0.9	—	—	0.3	0.0
	19.0	13.2	85.7	1071.4	2.9	0.3	0.3
	13.2	4.75	13.4	216.6	0.8	0.4	0.1
	4.75	2.36					
	合計				骨材の軟石質量百分率 (%)		0.4
砕石6号	19.0	13.2	1.3	—	—	0.6	0.0
	13.2	4.75	92.3	201.7	1.2	0.6	0.6
	4.75	2.36	6.4	—	—	0.6	0.0
	2.36	0.6					
	合計				骨材の軟石質量百分率 (%)		0.6
	合計				骨材の軟石質量百分率 (%)		

備考

全重量の10%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。



粘度 - 温度図

出荷場所：水島B工場

Lot. No.

Date. 2024年 4月 1日

試験成績表

鳥取アスコン株式会社 御中

日進化株式会社



品名：ニッシールGS

ポリマー改質アスファルト I 型

品質保証室	工場長	担当

試験項目		試験結果	舗装設計施工指針標準的性状
軟化点	°C	56.0	50.0以上
伸度(7°C)	cm	55	30以上
タフネス(25°C)	N・m	14.5	5.0以上
テナシティ(25°C)	N・m	8.2	2.5以上
針入度(25°C)	1/10mm	58	40以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.07	0.60以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	74.1	65.0以上
引火点	°C	372	260以上
密度(15°C)	g/cm ³	1.036	-
備考	室内配合設計時における推奨温度(°C) 混合温度範囲 : 165~185 締固め温度範囲: 155~165		

Lot. No.

Date. 2024年 4月 1日

試験成績表

鳥取アスコン株式会社 御中

日進化 社



品名：エポックファルトD

ポリマー改質アスファルトII型

品質保証室	工場長	担当
		

試験項目		試験結果	舗装設計施工指針標準的性状
軟化点	°C	67.0	56.0以上
伸度(15°C)	cm	100+	30以上
タフネス(25°C)	N・m	22.9	8.0以上
テナシティ(25°C)	N・m	16.6	4.0以上
針入度(25°C)	1/10mm	50	40以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.05	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	74.0	65以上
引火点	°C	366	260以上
密度(15°C)	g/cm ³	1.035	-
備考	室内配合設計時における推奨温度(°C) 混合温度範囲 : 170~185 締固め温度範囲 : 160~170		

2024年4月1日

試験成績書

株式会社 NIPPO 御中

ENEOS株式会社
産業エネルギー部
コークス・アスファルトグループ
マネージャー 松村 優



品 名 : RDEX
(石油潤滑油系再生用添加剤)

試験項目		代表性状	規格
密度 (15℃)	g/cm ³	0.9243	報告
引火点 (COC)	℃	266	250以上
動粘度	(40℃) mm ² /s	280.8	報告
	(60℃) mm ² /s	84.87	80~1000
流動点	℃	-25.0	報告
薄膜加熱質量変化率	mass%	-0.83	-3~+3
薄膜加熱後の粘度比	(60℃)	1.03	2以下
組成分析 mass%	飽和分	86.4	報告
	芳香族分	12.1	報告
	レジン分	1.4	報告
備考：上記記載の規格は、(社)日本道路協会発行「舗装再生便覧(平成22年11月)」再生添加剤の品質に記載の内容を満たしている。			

(担当：丸谷 聡)